

おおあめ こうずい に
大雨や洪水のとき、逃げるときにも

しんがた み まも
新型コロナウイルスから身を守りましょう

日本では毎年、地震や台風や大雨が起こります。そういうときは、危ないところに住んでいる人は、安全なところに逃げて、身を守ります。これを避難といいます。しかし、避難したときにも、**新型コロナウイルス**にかからないようにしなければいけません。

夏に起こりやすい大雨や洪水（川の水が増えてあふれること）のとき、避難する場所（避難所）での、安全について考えましょう。

1 避難するのは、次のようなときです。

① 大雨や洪水で、危ないとき

② 国や県や市役所が逃げるようにいうとき

（大きな地震で家が壊れそうとき 台風や嵐で、危ないとき そのほか）

2 大雨や洪水のとき、避難する場所は、次のところのうち、家（仕事をする場所、学校）から一番近く、安全に行くことができる場所です。場所を確かめておきましょう。

① のぞみが丘小学校

② 小郡校区コミュニティセンター

③ 三国校区コミュニティセンター

④ 大崎教育集会所

⑤ 立石小学校

⑥ 御原小学校

⑦ 下岩田市民館

⑧ 宝城中学校

⑨ 大原校区コミュニティセンター

⑩ 味坂小学校

⑪ 東野校区コミュニティセンター



ひなんじょようほう
避難所情報

※ 災害の様子によっては、避難する場所が変わります。小郡市のHPを見て確かめてください。

3 避難所で新型コロナウイルスにかからないために小郡市がすること

① 避難所の受付で、からだの温度を測ります。からだの調子について係の人からの質問に答えてもらいます。

② からだの調子が悪い人には、特別な場所を用意します。

③ 避難している人どうしが、近くならないよう、となりの人との距離を広くとります。

④ 時間を決めて、時々、避難所の空気を入れ換えます。

⑤ 消毒液（ウイルスを退治する薬）で、避難所の中がいつもきれいになるようにします。

⑥ 避難している人は、時間を決めてからだの温度を測り、健康であることを確かめます。



4 お願い

- ① マスク、消毒液・除菌ウエットティッシュ（どちらもウイルスを退治する薬）、体温計（からだの温度を計るもの）、スリッパ（避難所の中ではなくクツ）、などを持っている人は、できるだけ、避難するときに、避難所に持ってきてください。
- ② からだの調子が悪い人、病気の人、受付で係の人に「調子が悪い」と言ってください。
- ③ 避難するときのために、いろいろな道具が入った「非常持ち出し袋」を、いつも用意しておきましょう。
- ④ 避難所では、いつも、手洗いやうがいをするようにして、健康に過ごしましょう。
- ⑤ 避難所で自分が使ったものは、自分で消毒しましょう。
- ⑥ 暑いときは、ときどき水やお茶を飲んで、熱中症という病気にならないようにしましょう。



5 その他

小郡市 H P には大雨や洪水のとき、安全な場所が書いてある

「小郡市ハザードマップ」があります。あなたの家や、仕事場、学校が安全かどうかを、調べてみましょう。そして、次のことも確かめておきましょう。



小郡市ハザードマップ

- ① ハザードマップで、自分の家（仕事場、学校）に色がついているか確かめましょう。
- ② 自分の家が安全なときは、家の中の安全な場所を見つけておきましょう。
（これを自宅避難といいます。自宅避難のために、食べ物や水を用意しましょう。）
- ③ 自分の家が危ないときに逃げるところを決めておきましょう。
 - ・小郡市が決めている避難所
 - ・安全な場所に住んでいる友達の家
 - ・洪水などの危険がない他の場所
 - ・自分の家の2階 など
- ④ 逃げるところまで安全に行くことができる道を決めておきましょう。

小郡市からの避難情報を知ろう！

警戒レベル	避難情報	しなければいけないこと
警戒レベル3	避難の準備 高齢者等避難開始	避難に時間がかかる人と、その人を助ける人は避難をはじめます。 その他の人は、避難の準備をはじめます。
警戒レベル4	避難勧告 避難指示(緊急)	急いで避難をはじめましょう。避難所までの道が危ないと思ったときは、近くの安全な場所や、自分の家の中の安全な場所に行きます。
警戒レベル5	災害発生情報	もう災害が起こっています。自分で命を守るために、一番いいことをしましょう。